

俳句ギャラリー

ふしの句会（山口市医師会）

夏の庭待ちし小花の広がり来
樟落葉中に見付けし美形かな
ブラインド裾に撥ねたる夏朝日

坂本 強

木漏れ日のモザイクとなる夏木立
だんまりの所作ゆつくりと夏芝居
ごめんねのなかなか言へぬ夕端居

佐々木 映子

この町と消滅危惧の春惜しむ
風光る愚痴も嘆きも自己研鑽
逃げ水や残土活用パーキング

末兼 浩史

俳句ギャラリー

ふしの句会（山口市医師会）

サーカスの見えぬブランコゆやゆよん
ソーダ水汚れつちまつた夢も消え
さやうならそんなにもパラソルを振り

杉山 元治

コロナ禍を乗り越え今朝は溝浚へ
自粛明け野外演奏今宵から
三年でガチ勢今日のキャンプかな

淵上 泰敬

春一番民家の埃持ち去りぬ
春の宵銚子一本帰り道
オルガンの響く学舎に下萌える

成重 隆博